



中期経営計画 TGC300

(2019.3期～2023.3期)

東洋合成工業株式会社

2018年8月10日

経営理念・経営方針・事業定義・成功の鍵

経営理念

東洋合成工業は、人類の文明の成長を支えるため、人財・創造性・科学技術を核として、事業を行い、その寄与度を高めるためにも成長する

経営方針

- 安全操業を最優先
安心できる操業環境
- 世界最高の材料
- 常に新製品、新プロセス、
新サービスを開発
- 生産技術の高度化
新プロセスを開発、
安定品質
- 日本を代表する
グローバル企業
- 常に能力開発
個人の能力の向上
創造性の発揮
社会に貢献

事業定義

- IT・医療・生活用品分野に、
化学製品/サービスを開発・
提供する。
- 創造的かつ先進的な
サービス開発
- 顧客最終製品の
競争力を強化

成功の鍵

- 人が育つ、ビジネス開拓力、
マネジメント力
- 顧客の問題解決
- 研究開発を核とした提案
- マーケティングと新技術により、
研究開発品質をUP
- グローバルニッチTOP
- 特許・サプライチェーン・生産
技術で差別化
- 財務健全化、生産キャパ・
R&D・海外投資余力確保

中期経営計画の事業領域



中期経営計画 TGC300 の概要

■ コンセプト

日常生活の中で電子デバイス等を使用する場面が急速に拡大しており、微細化・高機能化の進展とともに、高性能の機能性材料が一層必要となってきている。当社が蓄積してきた高純度合成力、精製技術により磨きをかけ、顧客品質を満たす安定供給体制を構築し、世界の技術革新に資する人・組織・事業の成長の三立を実現する。

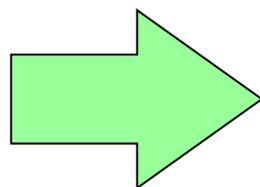
■ 中期経営計画のビジョン

顧客課題、技術課題一つ一つを真摯に独創的な視点で解決し、超高品質と生産性を両立し、世界No.1ダントツ企業となる。

■ 活動基準（数値目標）

2018年3月期実績

売上高：205億円
経常利益：10億円
経常利益率：5.3%

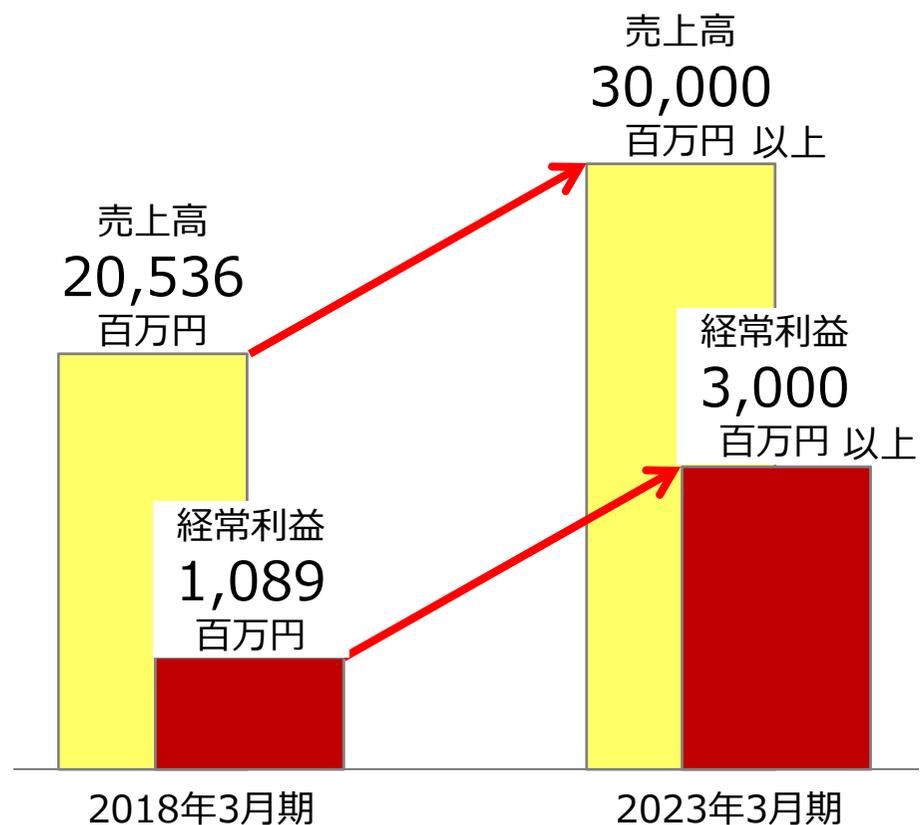


2023年3月期目標

売上高：300億円以上
経常利益：30億円以上
経常利益率：10%以上
戦略投資額：120億円
(中期経営計画期間累計)

中期経営計画 売上高と経常利益

売上高・経常利益



●感光材セグメントの生産能力拡大

- ✓ 顧客品質の継続的実現により、電子材料の技術革新に貢献する。
- ✓ 先端半導体を支える超高純度合成と生産性向上の両立。

●化成品セグメントの事業強化

- ✓ 先端半導体向け超高純度溶剤の品質・開発・安定供給体制の強化。
- ✓ 化学専業タンクターミナルとしての自動化促進と更なる高付加価値化。

全社戦略

■人材育成

- ✓生産性向上に向けた人材育成の強化。
- ✓文化的多様性を許容できる次世代ビジネスリーダーの育成。

■技術戦略の強化

- ✓顧客品質と生産性を両立する製造技術開発強化。
- ✓蓄積された世界随一の高純度製造ノウハウとIoT技術の融合による生産性の向上。
- ✓技術シーズを事業化する体制を強化し、次世代のビジネスポートフォリオの構築を図る。

■経営基盤の強化

- ✓機能性材料サプライチェーンを支える安全技術力を高める。
- ✓企業価値向上を目的としたガバナンス体制を構築する。

独創的な視点で世界へ

Individual Development, to the global Chemical

 東洋合成工業株式会社